

日中青少年スポーツ交流

和太鼓・武道体験で「和」の文化を堪能

中国湖北省から団員32人指導者8人が来町



8月4日に宇美町立武道館で、和太鼓・剣道・合気道・空手道の体験交流を行い、総勢約130名が交流を行いました。

8月1日から7日までの7日間日本スポーツ少年団の事業である「日中青少年スポーツ団員交流」が開催され、中国湖北省より団員32名指導者8名が福岡県を訪れました。

宇美町には3日と4日に来町し、3日には宇美南町民センターでリーダー会を中心にシップス活動交流会を開催。4日は宇美町立武道館において、和太鼓と武道体験交流会を行いました。

宇美太鼓さんの協力のもと行った、和太鼓体験ではワンフレーズ演奏できるまで上達するなど、日本の「和」の文化を体験することができ、中国団も大満足でした。

この事業は、隔年で派遣と受入を行っており、昨年は宇美町から8名のリーダーを派遣し、中国湖北省武漢市を中心にスポーツ交流を行いました。



武道館いっぱいに響き渡る宇美太鼓による大迫力の和太鼓演奏に、中国団員・指導者そして宇美町の団員達も目を丸くしながら聞き入っていました。



交流活動の前に宇美八幡宮を参拝しました。日本一の大楠「湯蓋の森」の生命力に、中国の団員達も圧倒されていました。



遠路はるばる中国湖北省からやってきた中国団をみんなで拍手でお出迎えました。



宇美町は日本全国でも有数の武道が盛んな町です。空手道の体験会では突きや蹴りの技を習得しました。中学生剣道部員による試合の様子も見学し、迫力ある試合の様子に興味津々でした。



8月3日に宇美南町民センターにおいてリーダー会のメンバーを中心にシップス活動交流会を行いました。中国ではレクリエーションを楽しむ習慣が少なく最初は戸惑った様子でしたが、次第に打ち解け合い有意義な時間を過ごすことができました。

リーダー会に入ると国際交流や国内交流に参加するチャンスが巡ってきます。君もリーダー会に入ろう！